EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

60220317

PUBLICATION DATE

05-11-85

APPLICATION DATE

18-04-84

APPLICATION NUMBER

59076480

APPLICANT: HITACHI DEVICE ENG CO LTD;

INVENTOR :

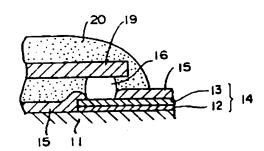
TAIMA SHINOBU;

INT.CL.

G02F 1/133 G09F 9/00

TITLE

LIQUID CRYSTAL DISPLAY ELEMENT



14

7

ABSTRACT :

)

PURPOSE: To obtain an element superior in moisture proof reliability in a high-temperature environment by forming an inorganic film as a protective film on a metallic thin film wiring with respect to the liquid crystal display element where a semiconductor chip for driving a liquid crystal is connected directly onto the metallic thin film wiring.

CONSTITUTION: An NiCr film 12 which has a high adhesive strength to a glass of materials of a lower electrode substrate 11, where a lighting pattern is formed with a transparent conductive film 10, is formed on this substrate 11 so that a part of this film 12 is connected to the transparent conductive film 10. A Cu film 13 having a good solder-wetting property is formed on the film 12, and a double-layered film wiring 14 is formed by wiring patterning of photoetching. An inorganic film 15 consisting of an SiO₂, an SiN, an Al₂O₃, or the like is formed to cover the whole of the surface and side faces of the double-layered film wiring 14 by vapor-deposition or the like, and thereafter, through holes are provided in parts to which a solder 16 should be connected. Next, the liquid crystal is sealed between the lower electrode substrate 11 and an upper electrode substrate 18 to assemble a liquid crystal cell, and a semiconductor chip 19 for driving the liquid crystal is connected to the double-layered film wiring 14 by the solder 16. The inorganic film 15 functions as a solder dam and makes the solder connection shape uniform.

COPYRIGHT: (C)1985,JPO&Japio

_360220317A_AJ_> BNSDOCID: <JP.___

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭60 - 220317

⑤Int Cl.*

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和60年(1985)11月5日

G 02 F 1/133 G 09 F 9/00 128

8205-2H 6731-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

❷発明の名称 液晶表示素子

②特 顧 昭59-76480

②出 顧 昭59(1984)4月18日

砂発 明 者 久 保

毅 一郎

茂原市早野3300番地 株式会社日立製作所茂原工場内

70発明者 金崎

幹雄

忍

茂原市早野3300番地 株式会社日立製作所茂原工場内

砂発明者 当間

茂原市早野3350番地の2 日立デバイスエンジニアリング

株式会社内

茂原市早野3350番地の2

⑪出 願 人

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

⑪出 願 人 日立デバイスエンジニ

アリング株式会社

砂代 理 人 弁理士 高橋 明夫

明 細 誓

発明の名称 液晶表示素子

特許請求の範囲

液晶表示素子を構成する一方の差板に金属薄膜配線をパターン形成し、この金属薄膜配線上に液晶駅動用半導体チップを直接接続してなるチップオン液晶表示素子において、前記金属薄膜配線上に保護膜として無機膜を形成したことを特徴とする液晶表示素子。

発明の詳細な説明

(発明の利用分野)

本発明は液晶表示素子に係り、特に液晶表示素子を構成する一方の蒸板に金属膜配線をパターン 形成し、この金属配線上に液晶駆動用半導体チツ プを直接接続したチツプオン液晶表示素子に関する。

(発明の背景)

従来のチップオン液晶表示素子は第1図に示すような構造よりなる。半田とぬれ性のよい金属を含む多層金属薄膜配線1を形成した下電極基板2

上にはシール剤3を介して上電極差板4を固定し、 下電極差板2と上電極差板4間に被品を封入して 液晶セルを構成している。また前配金属薄膜配線 1上には半田5を介して液晶駅動用半導体チップ 6を半田接続し、液晶駅動用半導体チップ6及び 金属薄膜配線1を外部環境から保護するため関胎 コート7、8を形成している。

しかしながら、かかる構造では、高湿度環境下において側脂コート 7、8による吸湿及び下電極 基板 2 と樹脂コート 7、8 との界面剝れにより、異なる金属薄膜配線 1 間に水膜が発生し、金属薄膜配線 2 の腐蝕及び通電時の電気化学反応による 断線、金属析出物による線間 9 ツチが起り、製示不能となることがある。

[発明の目的]

本発明の目的は、高温度環境下において耐保信 頼性に優れた液晶表示素子を提供することにある。 [発明の概要]

本発明は上記目的を達成するために、液晶製示 素子を構成する一方の業板に金属薄膜配線をパタ

特開昭60-220317(2)

ーン形成し、この金属海膜配線上に液晶駆動用半 導体チップを直接接続してなる液晶袋示果子にお いて、前記金属薄膜配線上に保護膜として無機膜 を形成したことを特徴とする。

(売明の実施例)

以下、本発明の一実施例を第2図及び第3図により説明する。透明導電膜10により点灯図形をパターン形成した下電極差板11に、この蒸板11の材質であるガラスと密着性の良いNiCr膜12を一部が透明導電膜10に接続するように形成成し、ホトエッチングにより配線パターンニ2層膜配線14を形成する。次に2層膜配線14を形成する。次に2層膜配線14を形成する。次に2層膜配線14を形成する。次に2層膜配線14を形成する。次に2層膜配線14を形成する。次に2層膜配線115を接続するの。などの無機膜15を接続剤11でで、SiN、Aℓ,O,などの無機膜15を接続剤17を介して上電極差板18を下電極差板18間に流過を割入して飛過を担ての後半田16を

介して液晶 駆動用半導体チップ 1 9 を前記 2 階膜配額 1 4 に 半田接続する。前記無機順 1 5 は半田 1 6 が C u 膜 1 3 中をぬれ広がるのを防ぐ半田 グムとしての 機能も有し、半田接続形状を一定にする。 次に 半田接続された液晶 駆動用半導体チップ 1 9 を保護するために、通常半導体 エ子のパッケージとして用いられている樹脂コート 2 0 を形成する。

このように、下電極基板11上に形成された金属薄膜配線(2層膜配線)14の保護膜として、耐湿性に優れた無接膜15を形成してなるので、高湿度環境下において耐湿信頼性に優れたチップオン液晶装示素子が得られる。

なお、耐湿性をさらに強化するには、2 層膜配 線1 4 を構成する Cu 膜 1 3 の代りに電気化学的 に貴な金属である Au 膜としてもよい。

[発明の効果]

以上の説明から明らかな如く、本発明によれば、 液晶表示案子を構成する一方の基板に金属薄膜配 線をパターン形成し、この金属薄膜配線上に液晶

駆動用半導体チップを直接接続してなるチップオン液品表示素子において、前記金属背膜配験上に保護膜として無機膜を形成してなるので、高湿度環境下において耐湿信頼性に優れたチップオン液品表示素子が得られる。

図面の簡単な説明

第1図は従来のチップオン液晶表示傷子の機略 断面図、第2図は本発明になるチップオン液晶表 示案子の一実施例を示す機略断面図、第3図は第 2図の液晶駆動用半導体チップ接続部の拡大断面 図である。

1 1 …下電極基板、 1 4 … 2 層膜配線、 1 5 …無機膜、 1 9 … 液晶駆動用半導体チツブ。

代理人 弁理士 高 橋 明 夫

